令和８（2026）年度　第８号
令和８年１０月２６日発行　校長 立崎　寿朗

稜線（りょうせん）

江別市立大麻東中学校　学校だより

http://www.ebetsu-city.ed.jp/ohigasi-t/

「追い風も向かい風も、成長のエネルギーに」

校長　立崎　寿朗

１０月に入り、北海道では初冠雪の知らせが届き、先日には「北海道の日の入りが１６時台に入りました」とのニュースもありました。季節の深まりを感じる今日この頃、保護者・地域の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、９月25日にテーマ「紙飛行機～向かい風も追い風に～」を掲げて実施した学校祭は、多くの皆さまにご来場いただき、大盛会のうちに幕を閉じました。地域の皆さま、保護者の皆さまに温かく見守っていただいたことを、心よりうれしく思います。

生徒会役員が中心となって企画したオープニングは、生徒全員の気持ちを一気に高める力がありました。吹奏楽部の発表は、これまで積み重ねてきた技量が存分に発揮され、有志の生徒・教職員とのコラボレーションも相まって、会場に楽しいひと時を届けてくれました。「掲示物（ポスター）」「立体造形」「ステージ発表」が有機的に結びついた調査研究部門では、総合学習の成果がわかりやすく、そして魅力的にまとめられていました。クイズや呼びかけに積極的に参加する観客席の生徒の姿勢もたいへん立派でした。構図や素材にこだわり抜いたちぎり絵、一生懸命な姿勢と豊かな表現力で観客を魅了した学級合唱、そして圧巻の学年合唱。会場を笑いと感動の渦に巻き込んだエンディング。さらに、委員会の一員として責任をもって後片付けに取り組む姿…。どの場面を切り取っても、子どもたちがこれまでの学習を通して培ってきた力、そして確かな成長の軌跡を感じることができました。

本校の学校祭は、賞を競う形式ではありません。それでも子どもたちは、より高いレベルの作品や発表を目指し、試行錯誤を重ねながら事前準備に粘り強く取り組んできました。当日のステージでの堂々とした姿は、その努力の結晶でした。これからも、自分自身が目指す目標や水準を追求する姿勢を大切にしてほしいと願っています。

子どもたちがこれらの力を発揮できた背景には、地域のすてきな文化ホール「えぽあホール」の存在があります。本校の学校祭をこの施設で開催できるようご尽力いただいた地域・関係者の皆さま、そして作品配置・照明・音響・舞台セットなどに細心の注意を払い、子どもたちの頑張りを一層引き立ててくださったホールスタッフの皆さまに、心より感謝申し上げます。

また、学校祭当日は「食育弁当の日」でもありました。先日実施したアンケートでは、全校生徒の約４分の３が「お弁当作りにかかわった」と回答していました。ご多用の中、子どもたちの豊かな学びのために、ご家庭で貴重な体験の機会を準備していただきましたことに深く感謝申し上げます。以下に、アンケートの記述欄からいくつか紹介いたします。

「いつもお弁当を作ってくれている母（父）のありがたみがわかったし、自分で作ったものを食べることにも意味があると思った」
「お母さんの唐揚げが世界一なので唐揚げは自分で作れません」
「おにぎりは簡単そうに見えて、なかなかうまくいかなかった」
「栄養のバランスとかお金を考えて選んだり作ったりするのが大変だと感じた」
「次はもう少し積極的に手伝いたい」

多くの子どもたちが、いつもお弁当をこしらえてくれる方々への感謝の気持ちや、お弁当のおいしさに触れていたことは、たいへん喜ばしいことです。家庭での学びが、学校での学びとしっかりつながっていることを感じました。

１０月13日から令和８年度の後期がスタートしております。これから子どもたちは、時に「向かい風」に立ち向かわなければならない場面もあるかもしれません。教職員一同、子どもたちに寄り添いながら、健やかな成長のために力を尽くしてまいります。

今後とも、本校の教育活動に際し、保護者・地域の皆さまの温かいご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

後期の学校生活がスタート!

10/13(火)は後期始業式。生徒たちは新たな気持ちで新学期をスタートさせました。

式の中で、生徒会代表生徒から、３年生は進路実現に向け授業や家庭学習に全力で取り組み、２年生は学校の中心となって全校を引っ張るリーダーとしての経験を積むこと、１年生は先輩の姿を引き継ぎ、次代の柱となってほしいと呼びかけられました。また、校長からは、一人ひとりが主役として輝く学校生活を送ってほしいとの期待を込めて、「生命と健康第一」「思いやりと感謝の気持ち」「挑戦」という３つのメッセージが贈られました。
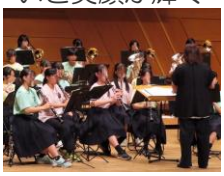


写真は前期終業式から

第48回学校祭 紙飛行機 ~向かい風も追い風に~

生徒会役員によるユーモアあふれるオープニングで始まった学校祭。調査研究発表では、１年生は恵庭市と石狩市の環境へ配慮した取り組みを、２年生は札幌市の発展、３年生は東北地方の歴史や文化など、それぞれが学校外で体験したこと、学んだことを生かした発表が行われました。

合唱では、各学級・学年がこれまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、会場のえぽあホールいっぱいに美しい歌声を響かせました。最後は生徒会役員によるエンディングでフィナーレ。生徒たちの学びと成長、笑いと笑顔が輝く一日となりました。





後期生徒会役員選挙

後期生徒会役員選挙に伴う立会演説会と投票が行われました。各立候補者からは、「いつでもだれでも笑顔になれる学校に」「一人一人の意見を大切にする学校をつくりたい」といったそれぞれの公約や目指す学校像が力強く発表されました。また、演説を聞く生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、学校の未来について考えながら投票に臨んでいました。今回の選挙を通して、一人一人が学校の一員として主体的に参画する意識を高める貴重な機会となりました。新役員を中心に、生徒会活動がさらに活性化していくことを期待しています。

PTA 研修会「薬膳カレーづくり」

PTA 主催の保護者研修会として、講師に「薬膳マイスター・玉垣　優子さん」をお招きし、「薬膳カレーづくり講習会」を開催しました。講師からは、薬膳の基本的な考え方や食材の効能について分かりやすく説明していただき、参加者は健康に配慮したカレーづくりに挑戦しました。和やかな雰囲気の中で参加者どうしの交流も深まり、有意義な学びの機会となりました。参加した保護者からは、「家庭でもぜひ作ってみたい」「薬膳を身近に感じることができた」「学年を越えて、保護者どうしの交流もできて楽しかった」といった感想が寄せられました。ご準備いただいた研修担当の皆様、ご協力ありがとうございました。



第2回学校運営委員会

今年度、第２回目の学校運営委員会を 10/14(水)に行いました。前期の教育活動を振り返り、重点目標の達成状況や学校の取組内容の説明、保護者・生徒・教職員対象アンケートの結果分析と今後の方向性について説明し、各運営委員からご意見をいただきました。話し合いでは、家庭学習や習い事、スマートフォンの使い方、部活動の地域展開等の意見交換を行いました。

～11月行事予定～

日	曜	行　　事	給 食	授業	部活動
1	日				○
2	月	Web-QU②（１年） 食の教室（１年）	○	6	○
3	火	文化の日			○
4	水	会議日 ※1年３組のみ５時間授業	○	4	×
5	木	職員室入室制限(～11/13) 進路説明会	○	6	○
6	金	後期中間テスト計画(1,2年) 生徒総会原案学級審議	○	6	○
7	土				○
8	日				○
9	月		○	6	○
10	火	教育実習Ⅱ期開始	○	6	○
11	水	学力テスト(全学年) 会議日	○	5	×
12	木	一斉委員会⑦	○	6	○
13	金	会議日	○	6	×
14	土				○
15	日				○
16	月	諸活動停止（～11/20）	○	6	×
17	火	薬物乱用防止教室（３年）	○	6	×
18	水	会議日	○	5	×
19	木	小中学校合同会議	○	4	×
20	金	後期中間テスト(1,2年) マナー講座(3年)	○	6	△
21	土				○
22	日				○
23	月	勤労感謝の日			○
24	火	生徒総会	○	6	○
25	水		○	6	○
26	木	三者懇談①	○	4	○
27	金	三者懇談② 期末テスト計画(3年)	○	4	○
28	土	三者懇談期間中は **4時間授業・給食あり**			○
29	日				○
30	月	三者懇談③	○	4	○

１１月から帰宅時刻が、**１８：００**に変更になります。また、部活動終了後、下校完了時刻は、**１７：４５**に変更となります。

「全国学力・学習状況調査の結果分析と今後に向けて」
別紙にて配布していますのでご覧ください。